

# むかしの話をきいてみよう

## 1 活動のねらい

岩手県や近隣地域の歴史、昔話、民話、童話などを聞き、それにまつわる遊びやもの作りをとおし、ふるさとについての興味を喚起し、地域をより知ろうとする意欲を育てます。

## 2 活動の概要

敷地内にある南部曲り家等で、歴史や昔話、民話、童話などを話し手からゆっくりと聞くことができます。また、お話にまつわる遊びやもの作りを行う活動もあります。（冬期間は、施設内の研修室で行います）



## 3 人数・時間・場所

- (1) 人数 10名～50名
- (2) 対象 どなたでも
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1時間程度
- (5) 場所 南部曲り家・研修室他

## 4 内容

内容が若干異なります。①～②をお選びください。

	内 容
指導員①	方言を交えた近隣地域の昔話や山にまつわる伝説の読み語り 紙芝居や手遊び、あやとり、折り紙を行うこともあります
指導員②	宮沢賢治の童話（自作紙芝居「雪渡り」「なめとこ山の熊」他）、布絵の紙芝居 布を使ったもの作りを行うこともあります

## 5 指導について

- (1) 指導員は交流の家で手配します。指導料は、1回1時間 3,300円です。
- (2) 指導依頼申込書「1 レクリエーション、ネイチャーゲーム、キャップハンディー（点字・手話）、むかしの話など」の記入欄に、指導依頼日及び時間、プログラム名、指導員依頼人数、実施人数、対象年齢（学年）を記入し、利用申込書と一緒に提出してください。
- (3) 指導可能時間は、原則、午前9時から午後5時までですが、夜の活動をご希望の際には、ご相談ください。
- (4) 支払いは、活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振込のいずれかで支払いをしてください。

## 6 活動の流れ

活動の流れ	内 容
事前相談	・活動内容や実施場所について、交流の家職員と打合せをする。
活動	・体験、ふりかえり
終了	・終了後、後片付け

## 7 実施上の留意点

指導員①は、雨天時の代替プログラムとしては実施できません。指導員②は対応できます。